

SAWAYAKA SHINKIN BANK Business condition report

さわやか景況レポート

(2026年1月～3月期)


目次

景況DIレポート	・・・1
製造業	・・・2
卸売業	・・・3
小売業	・・・4
サービス業	・・・5
建設業	・・・6
不動産業	・・・7
特別調査	・・・8
さわやか信用金庫独自調査	・・・9
各種統計指数	・・・10



第73号 2026年5月

夢と未来のサポーター

 さわやか信用金庫

景況DIレポート

2026年1月～3月期（第4四半期） NO. 73

調査方法について

- ①製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種を対象に調査を実施いたしました。
- ②当金庫職員が、お取引先にご協力いただき聞き取り調査を実施しています。
- ③2025年度第4四半期を2025年度第3四半期と比較した実績と、2026年度第1四半期の見通しを調査したものです。
- ④特別調査(491先)では、四半期ごとに異なったテーマのアンケートを実施しています。
- ⑤独自調査(490先)ではさわやか信用金庫独自のテーマでアンケートを実施しています。
- ⑥3ヶ月ごと(毎四半期)にレポートを作成しています。

調査企業の内訳

(単位:先)

従業員数	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	計
1～4	55	10	98	23	12	15	213
5～9	39	7	16	13	14	5	94
10～19	29	7	6	15	11	3	71
20～29	12	3	7	7	9	2	40
30～49	9	3	6	15	9	1	43
50～99	13	3	2	4	4	1	27
100以上	8	0	0	0	0	0	8
計	165	33	135	77	59	27	496

DIについて

DI(Diffusion Index)とは、景気動向指数ともいわれ、景気の動きの方向を判断する指標です。「増加(楽)」の回答割合から「減少(苦しい)」の割合を差し引いて表します。たとえば、増加と回答した企業が40%、減少と回答した30%であった場合、「40%－30%」＝10ポイントとなります。調査結果は、DIに季節調整を行って表しています。

季節調整について

統計指数から季節的な要因を取り除き、分析しやすい形にすることをいいます。例えば、『ビールは夏に売れる』『ボーナス時期には消費が増加する』等、統計指標には1年を周期とする季節的な要因があります。景気動向を見るためには、このような季節変動を考慮する必要があるため、季節調整を行います。

今期のDI

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合
業況	-5.5	2.3	-9.7	-4.6	16.7	34.6	-1.2
売上	0.1	-1.8	-2.8	9.5	7.8	34.0	3.4
収益	-4.2	-3.2	-5.6	0.8	11.7	36.5	0.4

今期のコメント

製造業	業況・売上・収益ともにわずかに悪化
卸売業	業況はわずかに改善、売上はやや改善、収益は悪化
小売業	業況はやや改善、売上・収益はやや悪化
サービス業	業況はやや改善、売上・収益も改善
建設業	業況はわずかに改善、売上は悪化、収益はやや悪化
不動産業	業況・売上・収益ともにやや改善

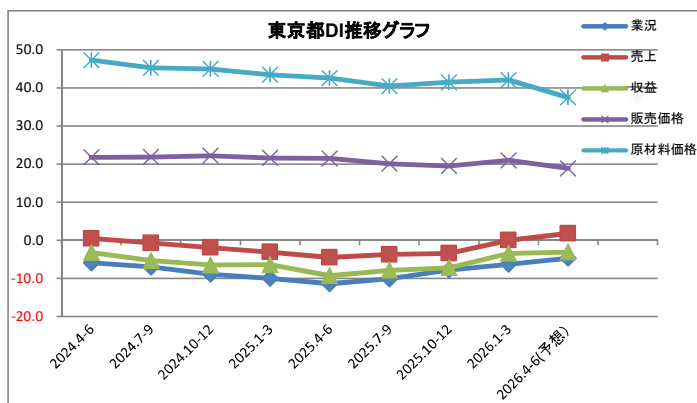
製造業

東京都全体 調査先有効回答先数 1,970先

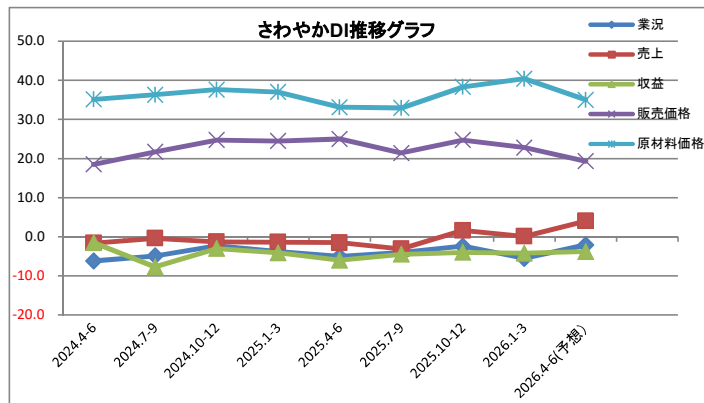
	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-10.0	-11.4	-10.1	-7.8	-6.3	-4.7
売上	-3.1	-4.5	-3.7	-3.4	0.0	1.8
収益	-6.4	-9.3	-7.9	-7.2	-3.4	-3.1
販売価格	21.6	21.5	20.1	19.5	21.0	18.9
原材料価格	43.5	42.6	40.5	41.5	42.1	37.5
借入実施	18.9	17.8	16.6	17.5	16.8	12.6
設備実施	17.9	17.0	17.4	16.3	16.1	16.2

さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 165先

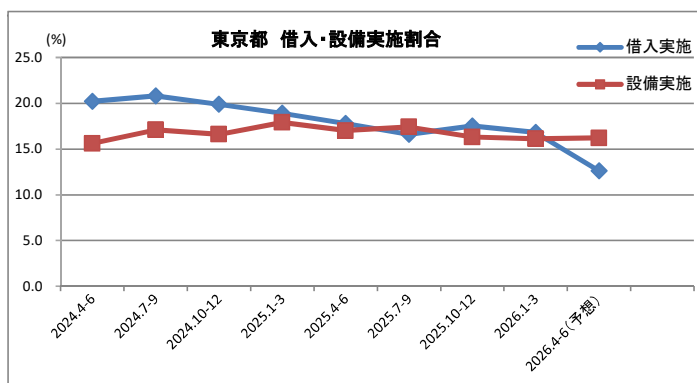
	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-3.8	-5.0	-4.0	-2.4	-5.5	-2.1
売上	-1.4	-1.5	-3.1	1.6	0.1	4.0
収益	-4.1	-6.0	-4.5	-4.0	-4.2	-3.8
販売価格	24.5	25.0	21.4	24.7	22.8	19.3
原材料価格	37.0	33.1	32.9	38.3	40.4	35.0
借入実施	19.7	19.6	18.6	22.1	21.3	14.6
設備実施	16.3	14.4	16.2	14.7	18.2	14.5



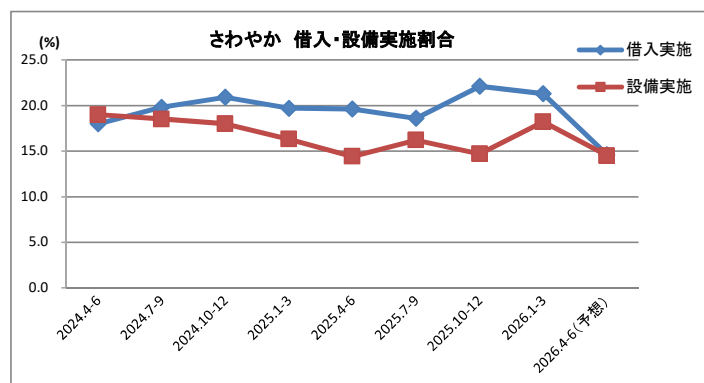
業況・売上・収益DIはともに対前期比やや改善したが、業況・収益DIは依然としてマイナス水準が続いている。
販売価格・原材料価格DIはともに対前期比わずかに上昇した。
原材料価格DIは42.1となり、依然として高水準で推移した。



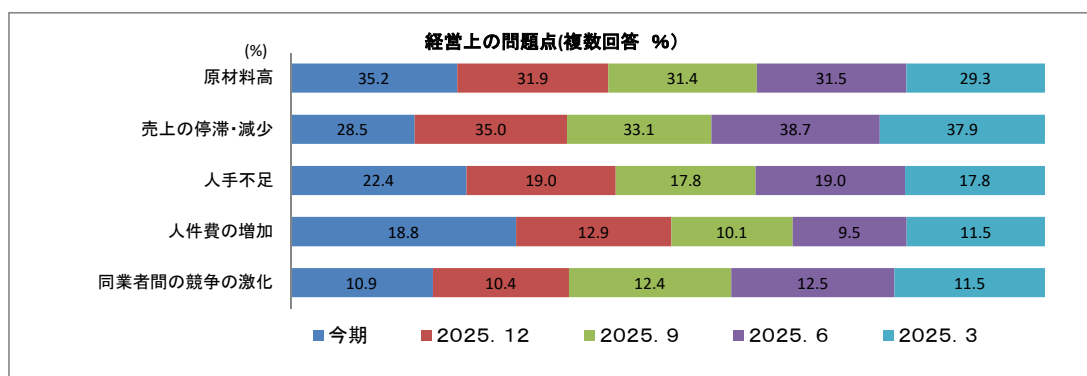
業況・売上・収益DIはともに対前月比わずかに悪化し、業況・収益DIは依然としてマイナス水準が続いている。
販売価格DIは対前期比やや低下し、22.8となった。原材料価格DIは対前期比やや上昇し40.4となり、「東京都全体」と比較してやや低水準で推移した。



借入実施割合は今期16.8%と対前期比わずかに減少した。
設備実施割合は今期16.1%と対前期比わずかに減少した。



借入実施割合は今期21.3%と対前期比わずかに減少した。
設備実施割合は今期18.2%と対前期比やや増加した。



*経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は「原材料高」の回答割合が高く35.2%となった。2位は前期1位の「売上の停滞・減少」(28.5%)の回答が続き、3位は「人手不足」(22.4%)の回答となった。

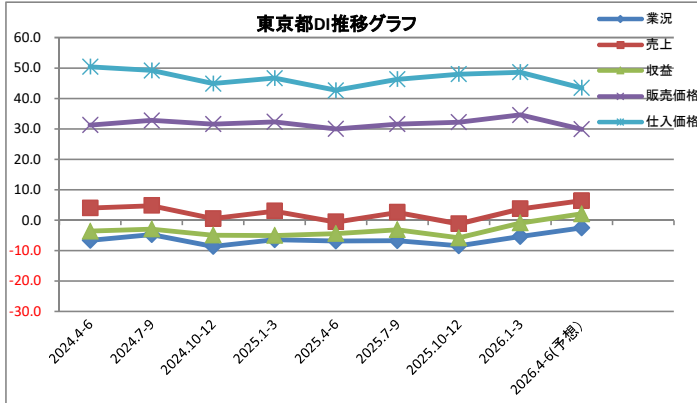
卸売業

東京都全体 調査先有効回答先数 675先

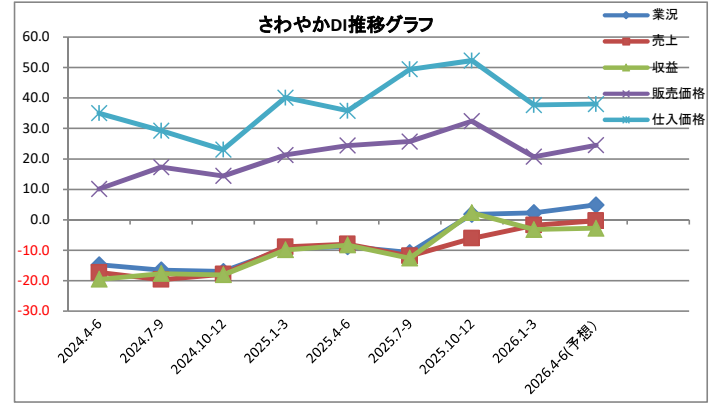
	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-6.4	-6.8	-6.7	-8.4	-5.3	-2.5
売上	3.0	-0.6	2.6	-1.2	3.7	6.4
収益	-5.0	-4.4	-3.1	-5.8	-0.9	2.1
販売価格	32.3	30.0	31.6	32.2	34.6	29.9
仕入価格	46.7	42.7	46.3	48.0	48.6	43.5
借入実施	23.3	23.0	22.0	25.1	22.7	17.3
設備実施	15.5	16.5	17.8	16.2	16.9	16.4

さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 33先

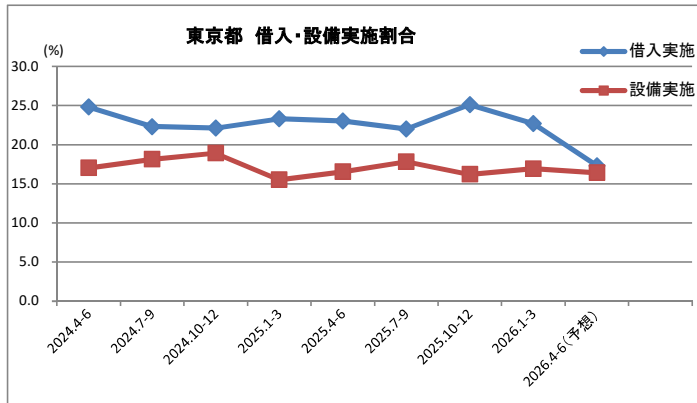
	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-9.5	-8.8	-10.8	1.8	2.3	4.9
売上	-8.9	-8.0	-11.9	-6.1	-1.8	-0.3
収益	-9.9	-8.3	-12.6	2.3	-3.2	-2.8
販売価格	21.3	24.4	25.7	32.4	20.7	24.5
仕入価格	40.1	35.8	49.4	52.3	37.7	38.0
借入実施	25.0	24.3	22.2	20.0	21.2	15.2
設備実施	11.1	13.5	11.1	17.1	12.1	9.4



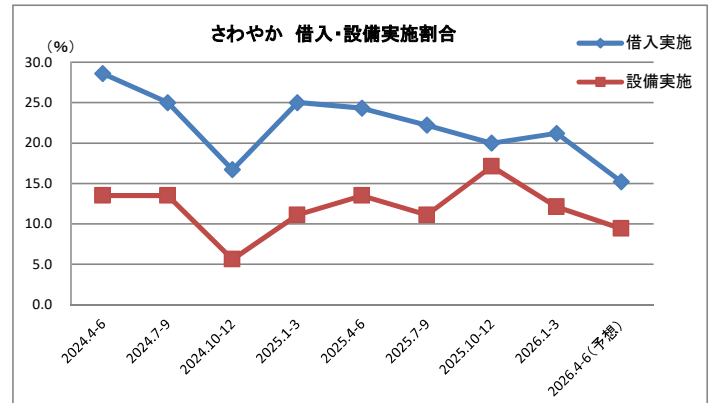
業況・売上・収益DIはともに対前期比やや改善し、売上DIはプラスへ転じた。
販売価格・仕入価格DIはともに対前期比わずかに上昇し、仕入価格は48.6と高止まりしている。



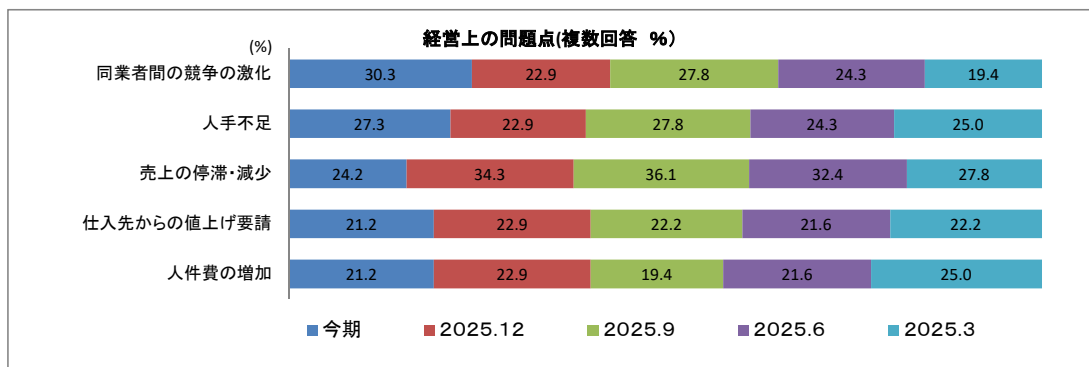
業況DIは対前期比わずかに改善し、売上DIは対前期比やや改善し、収益DIは対前期比悪化した。売上DIは依然としてマイナス水準であり、収益DIは再びマイナスへ転じた。販売価格・仕入価格DIはともに対前期比大幅に低下し「東京都全体」と比較して低水準で推移した。



借入実施割合は対前期比やや減少し、今期22.7%となった。
設備実施割合は対前期比わずかに増加し、今期16.9%となった。



借入実施割合は対前期比わずかに増加し、今期21.2%となった。
設備実施割合は対前期比減少し、今期12.1%となった。



* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は「同業者間の競争の激化」の回答割合が高く30.3%となった。2位は「人手不足」(27.3%)の回答が続き、3位は前期1位の「売上の停滞・減少」(24.2%)の回答が続いた。

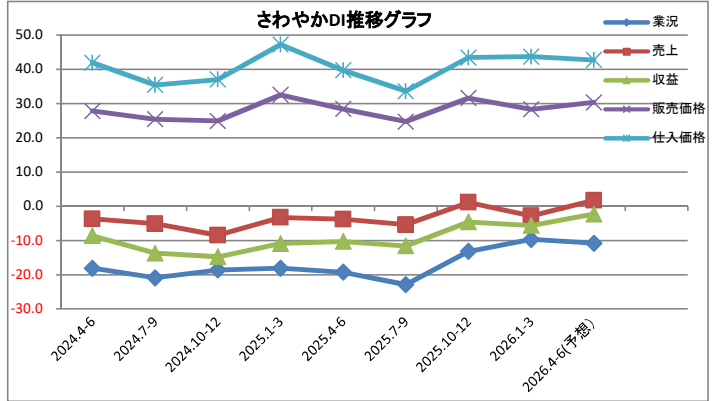
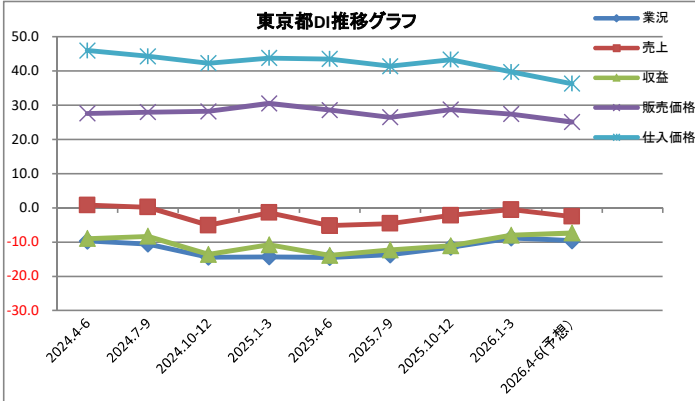
小売業

東京都全体 調査先有効回答先数 1,197先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-14.3	-14.5	-13.7	-11.5	-8.8	-9.6
売上	-1.4	-5.2	-4.6	-2.2	-0.5	-2.5
収益	-10.8	-13.9	-12.3	-11.1	-8.0	-7.4
販売価格	30.5	28.6	26.5	28.7	27.4	25.1
仕入価格	43.8	43.5	41.4	43.3	39.7	36.3
借入実施	9.4	9.1	8.9	9.6	9.5	6.8
設備実施	7.8	7.2	7.0	6.3	7.6	7.2

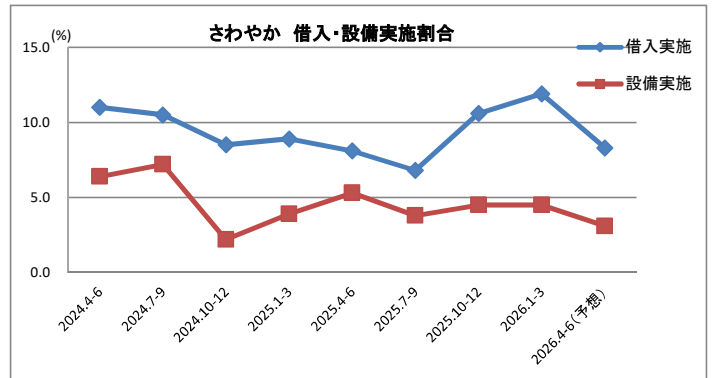
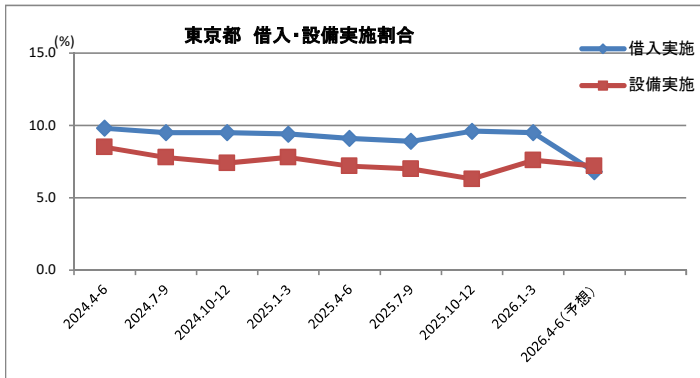
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 135先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-18.1	-19.3	-22.9	-13.2	-9.7	-10.8
売上	-3.3	-3.8	-5.4	1.1	-2.8	1.7
収益	-10.9	-10.3	-11.6	-4.6	-5.6	-2.3
販売価格	32.5	28.4	24.7	31.6	28.3	30.3
仕入価格	47.2	39.7	33.6	43.4	43.7	42.7
借入実施	8.9	8.1	6.8	10.6	11.9	8.3
設備実施	3.9	5.3	3.8	4.5	4.5	3.1



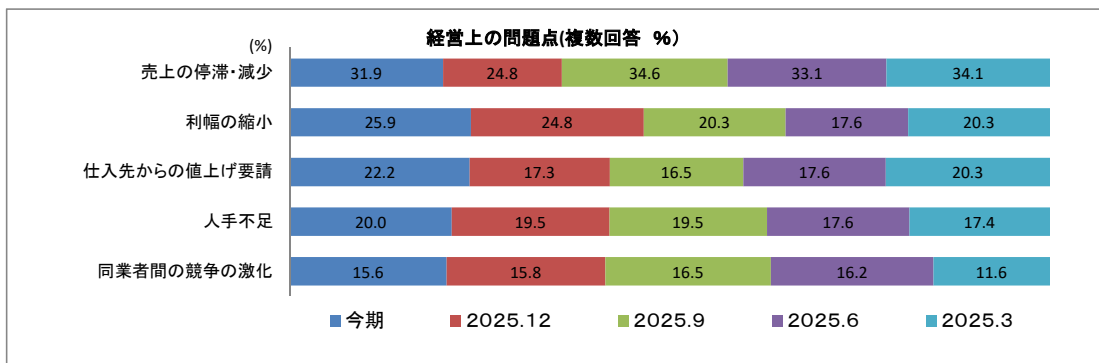
業況・売上・収益DIはともに対前期比やや改善したが、依然としていずれもマイナス水準である。
販売価格・仕入価格DIは対前期比やや低下し、仕入価格は、39.7となった。

業況DIは対前期比やや改善したが、売上・収益DIはやや悪化した。
売上DIは再びマイナスへ転じた。販売価格DIは対前期比やや低下し、仕入価格DIは対前期比わずかに上昇した。「東京都全体」と比較して、販売価格・仕入価格DIはともにやや高水準となった。



借入実施割合は対前期比ほぼ横這いで、今期9.5%となった。
設備実施割合は対前期比わずかに増加し、今期7.6%となった。

借入実施割合は対前月比わずかに増加し、今期11.9%となった。
設備実施割合は前期同様変わらず、今期4.5%となった。



*経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は5期連続で「売上の停滞・減少」の回答割合が高く31.9%となった。2位は「利幅の縮小」(25.9%)の回答が続き、3位は「仕入先からの値上げ要請」(22.2%)の回答となった。

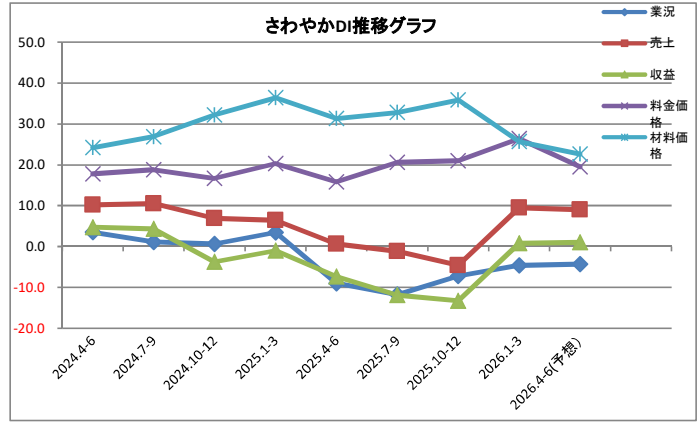
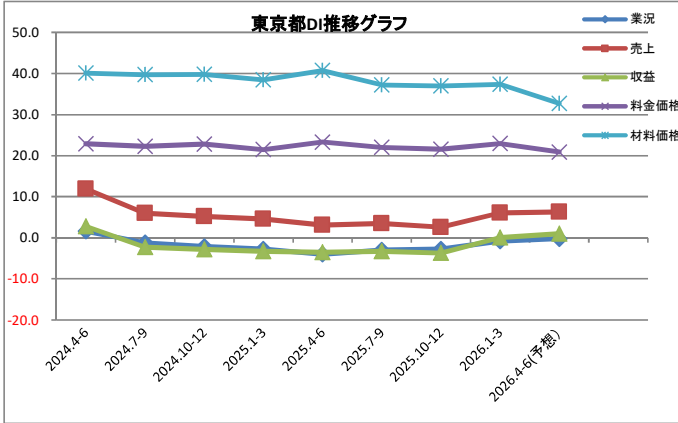
サービス業

東京都全体 調査先有効回答先数 1,103先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	-2.7	-4.0	-3.0	-2.7	-0.8	-0.2
売上	4.6	3.1	3.5	2.6	6.1	6.3
収益	-3.3	-3.5	-3.3	-3.7	0.1	1.0
料金価格	21.5	23.3	22.0	21.6	23.0	20.9
材料価格	38.5	40.7	37.2	37.0	37.4	32.7
借入実施	14.7	14.3	14.0	15.3	14.5	12.2
設備実施	17.7	18.8	19.3	20.0	19.1	19.4

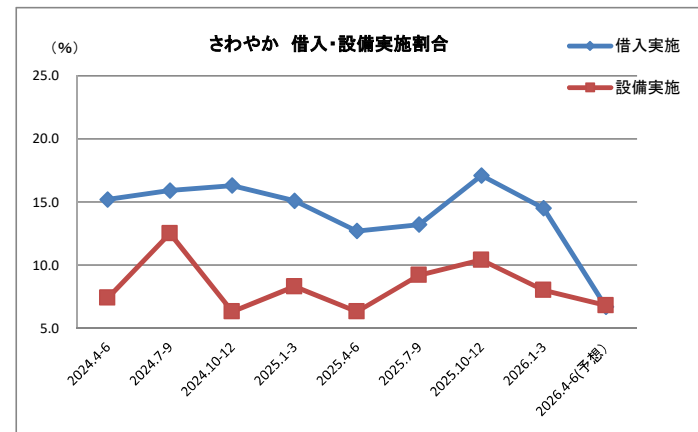
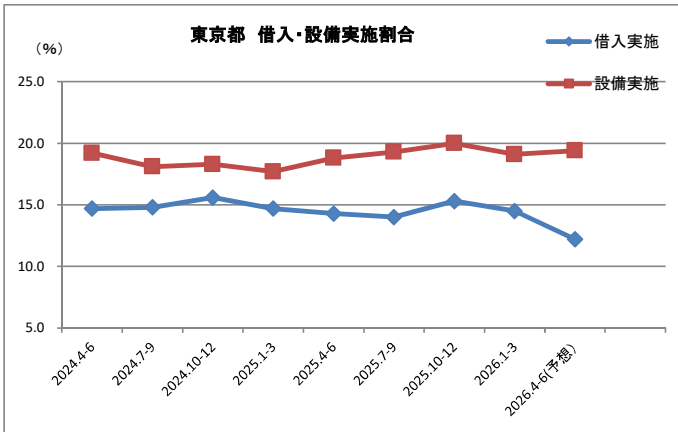
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 77先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	3.4	-9.0	-11.8	-7.2	-4.6	-4.3
売上	6.4	0.6	-1.2	-4.6	9.5	9.0
収益	-1.0	-7.4	-11.9	-13.3	0.8	1.0
料金価格	20.3	15.8	20.6	21.0	26.4	19.5
材料価格	36.4	31.3	32.8	35.9	25.7	22.6
借入実施	15.1	12.7	13.2	17.1	14.5	6.7
設備実施	8.3	6.3	9.2	10.4	8.0	6.8



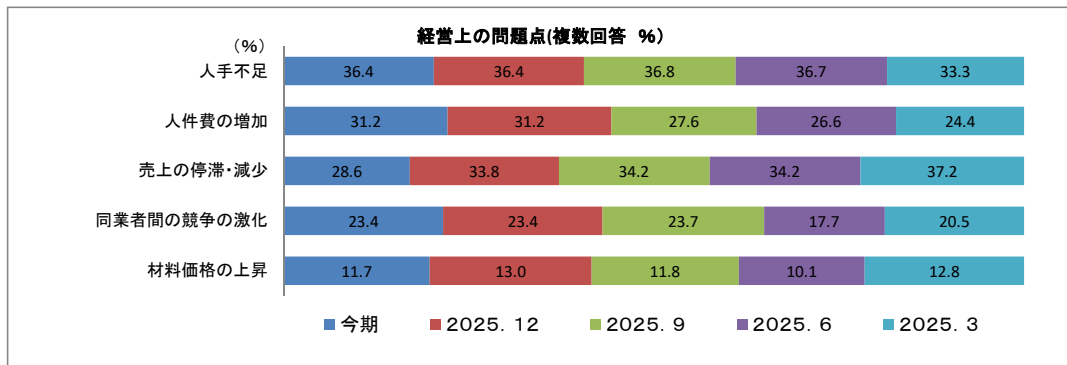
業況・売上・収益DIはともに対前期比やや改善した。業況DIは依然としてマイナス水準で、収益DIはプラスへ転じた。料金価格・材料価格DIはともに対前期比わずかに上昇し、材料価格DIは37.4と依然として高水準である。

業況DIは対前期比やや改善し、売上・収益DIも対前期比改善した。業況DIは依然としてマイナス水準であるが、売上・収益DIともにプラスに転じた。料金価格DIは対前期比上昇し、材料価格DIは対前期比大幅に低下した。材料価格DIは「東京都全体」と比較して大幅に低水準となった。



借入実施割合は対前期比わずかに減少し、今期14.5%となった。設備実施割合は対前期比わずかに減少し、今期19.1%となった。

借入実施割合は対前期比やや減少し、今期14.5%となった。設備実施割合は対前期比やや減少し、今期8.0%となった。



*経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は4期連続で、「人手不足」の回答割合が高く36.4%となった。2位は「人件費の増加」(31.2%)の回答が続き、3位は「売上の停滞・減少」(28.6%)の回答となった。

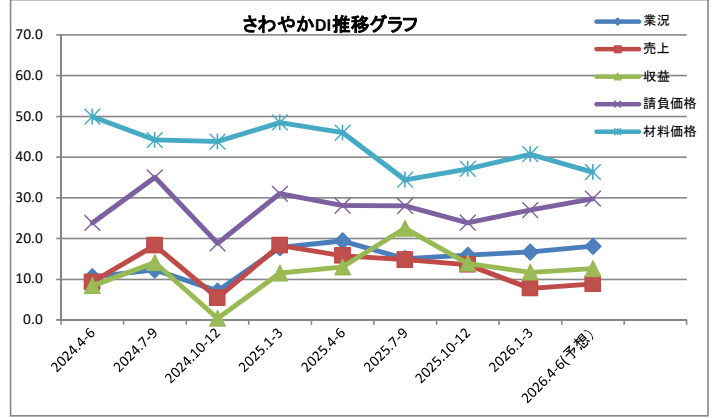
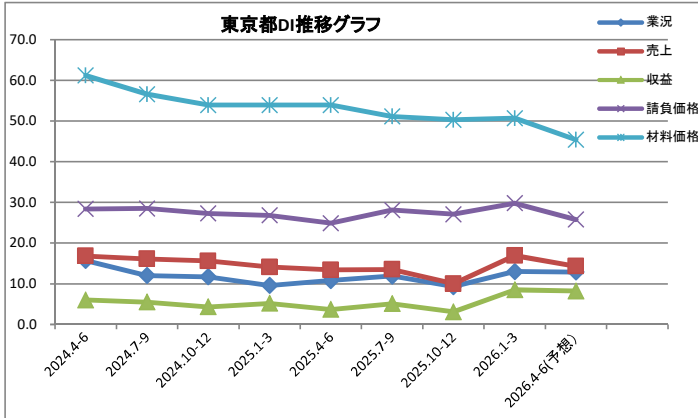
建設業

東京都全体 調査先有効回答先数 967先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	9.6	10.8	11.9	9.3	13.0	12.9
売上	14.1	13.4	13.5	10.0	16.9	14.3
収益	5.2	3.7	5.1	3.1	8.5	8.2
請負価格	26.8	24.9	28.1	27.1	29.8	25.8
材料価格	53.9	53.9	51.1	50.3	50.7	45.4
借入実施	22.7	21.9	23.4	25.3	24.2	18.6
設備実施	17.8	16.1	17.1	15.2	15.6	14.5

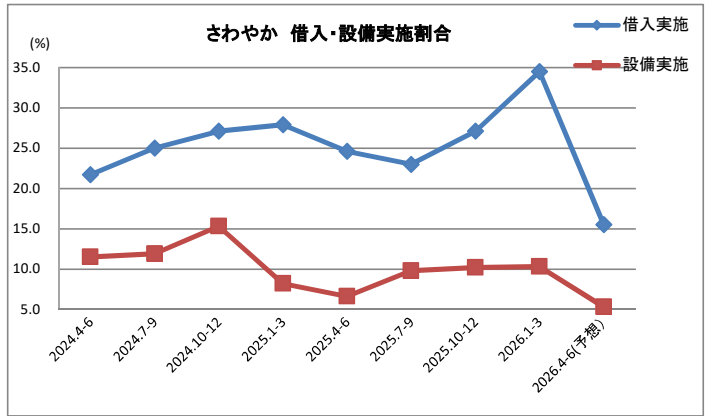
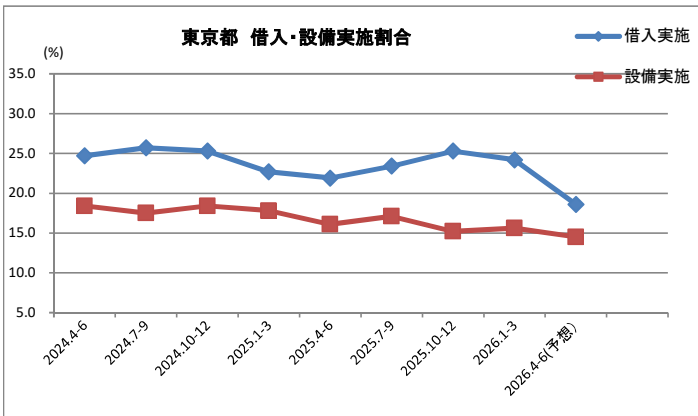
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 59先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	17.8	19.4	15.1	15.9	16.7	18.1
売上	18.3	15.8	14.8	13.6	7.8	8.9
収益	11.5	13.0	22.5	13.9	11.7	12.6
請負価格	31.0	28.1	28.0	23.9	27.0	29.8
材料価格	48.5	46.0	34.4	37.1	40.7	36.3
借入実施	27.9	24.6	23.0	27.1	34.5	15.5
設備実施	8.2	6.6	9.8	10.2	10.3	5.3



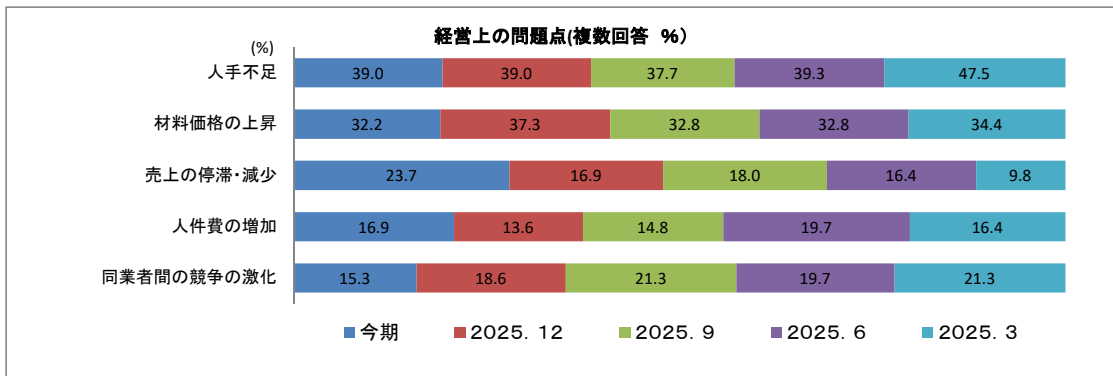
業況・売上・収益DIはともに対前期比改善した。請負価格DIは対前期比やや上昇した。材料価格DIも対前比わずかに上昇し、50.7と依然として高水準である。

業況DIは対前期比わずかに改善し、売上DIは対前期比悪化し、収益DIは対前期比やや悪化した。請負価格・材料価格DIは対前期比やや上昇し、材料価格DIは40.7となったが、「東京都全体」と比較して低水準で推移した。



借入実施割合は対前期比わずかに減少し、今期24.2%となった。設備実施割合は対前期比わずかに増加し、今期15.6%となった。

借入実施割合は対前期比増加し、今期34.5%となった。設備実施割合は前期同様ほぼ変わらず、今期10.3%となった。



*経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は5期連続で、「人手不足」(39.0%)の回答割合が高かった。2位は「材料価格の上昇」(32.2%)の回答が続き、3位は「売上の停滞・減少」(23.7%)の回答となった。

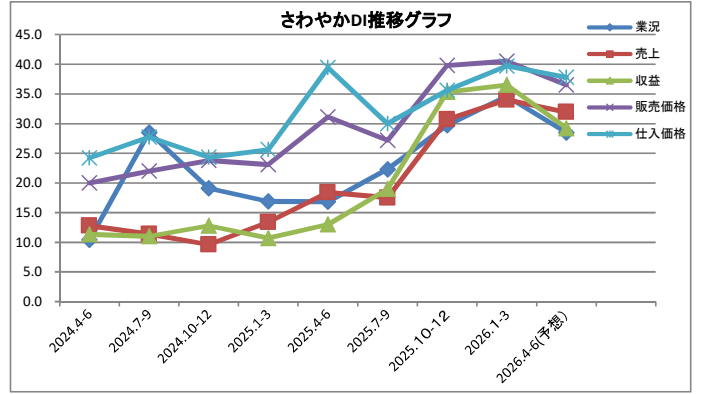
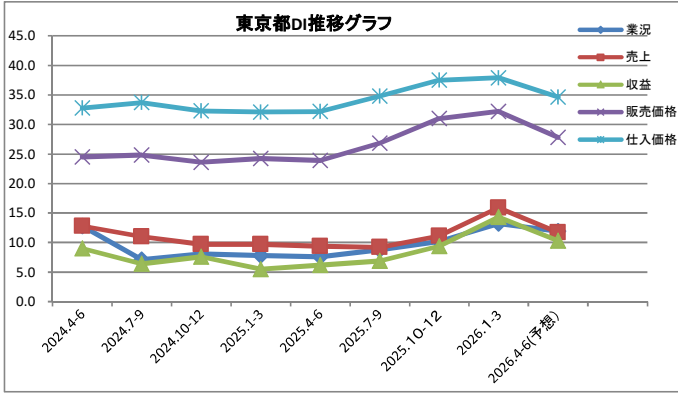
不動産業

東京都全体 調査先有効回答先数 559先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	7.8	7.6	8.8	10.2	13.2	11.9
売上	9.7	9.4	9.2	11.1	15.9	11.7
収益	5.5	6.2	6.9	9.4	14.3	10.3
販売価格	24.2	23.9	26.8	31.0	32.2	27.8
仕入価格	32.1	32.2	34.8	37.5	37.9	34.6
在庫数量	-9.1	-10.8	-11.4	-9.8	-9.1	-9.7
資金繰り	0.3	-1.3	-0.2	2.3	4.7	3.3

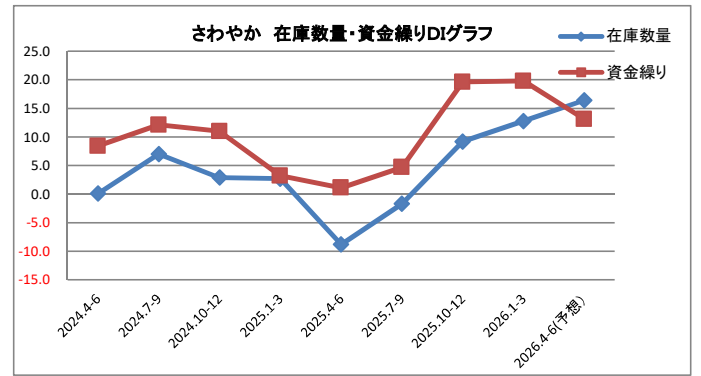
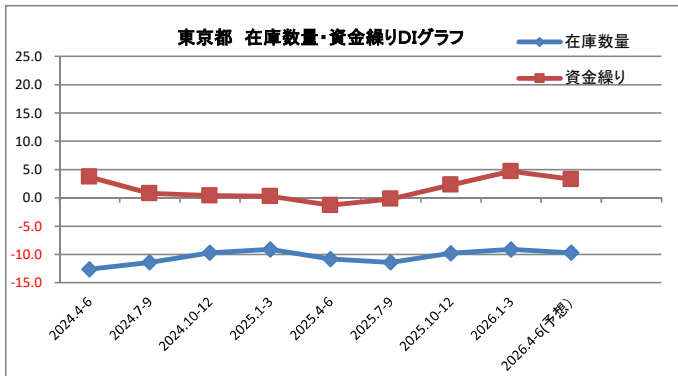
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 27先

	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9	2025.10-12	2026.1-3	2026.4-6 (予想)
業況	16.9	16.8	22.3	29.7	34.6	28.5
売上	13.4	18.4	17.5	30.7	34.0	31.9
収益	10.7	13.0	19.0	35.3	36.5	29.2
販売価格	23.1	31.1	27.2	39.8	40.5	36.5
仕入価格	25.6	39.4	30.0	35.6	39.7	37.8
在庫数量	2.7	-8.8	-1.7	9.2	12.8	16.4
資金繰り	3.2	1.1	4.7	19.6	19.8	13.1



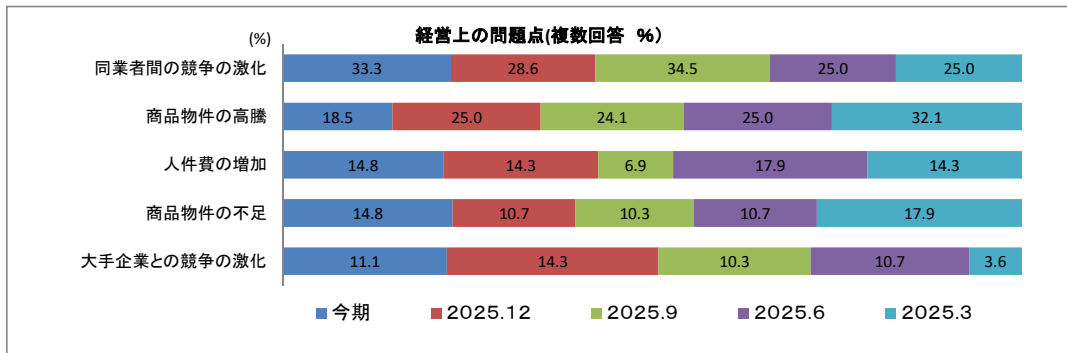
業況・売上・収益DIはともに対前期比やや改善した。販売価格・仕入価格DIは対前期比わずかに上昇した。販売価格DIは今期32.2となり、仕入価格DIは今期37.9となった。

業況・売上・収益DIは対前期比やや改善した。販売価格DIは対前期比わずかに上昇し、仕入価格DIも対前期比やや上昇した。「東京都全体」と比較して、販売価格DIは40.5と高水準となり、仕入価格DIも39.7とやや高水準となった。



在庫数量DIは対前期比わずかに増加したが、今期△9.1と依然としてマイナスで推移した。資金繰りDIは対前期比やや改善し、今期は4.7となった。

在庫数量DIは対前期比やや増加し、今期12.8となった。資金繰りDIは対前期比わずかにに改善し、今期19.8となった。

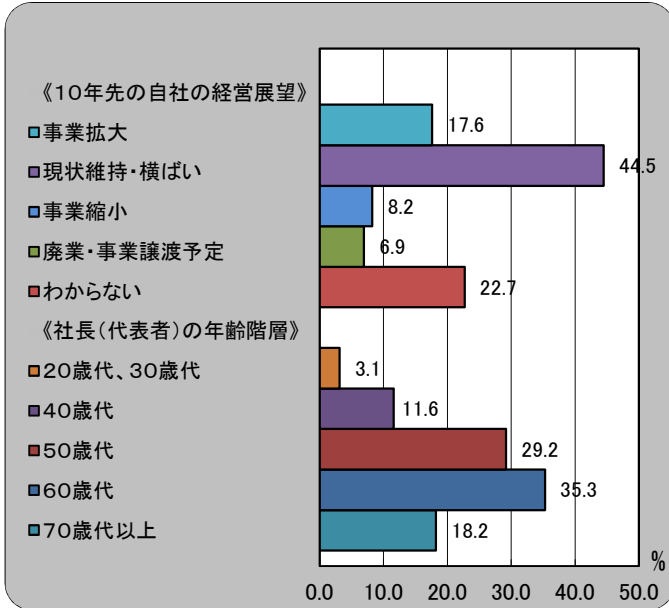


*経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先ご回答)では、1位は4期連続で、「同業者間の競争の激化」(33.3%)の回答割合が高く、2位は「商品物件の高騰」(18.5%)の回答が続き、3位は「人件費の増加」「商品物件の不足」(同率3位14.8%)となった。

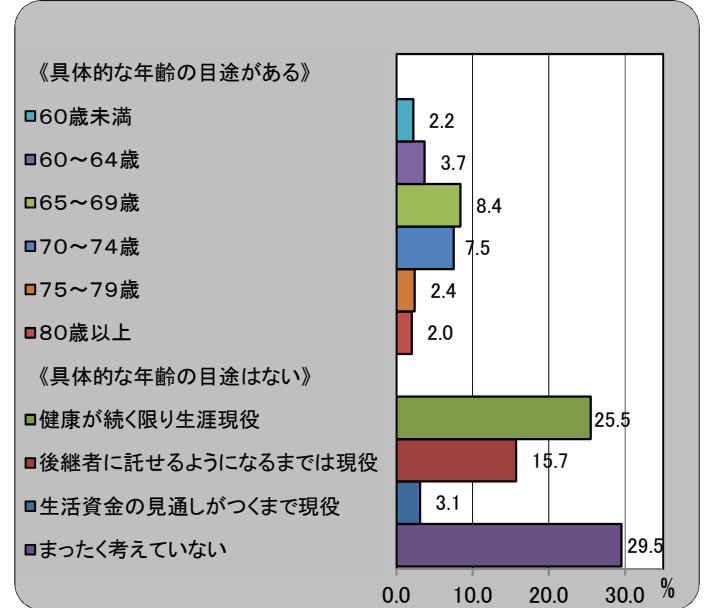
特別調査：中小企業経営者のライフデザイン

《さわやか信用金庫・アンケート回答 491先》

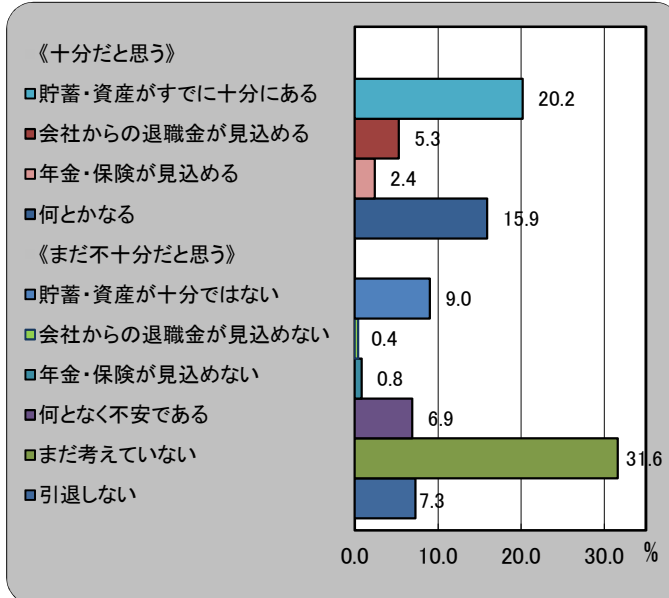
①10年先の自社の経営展望・代表者の年齢層



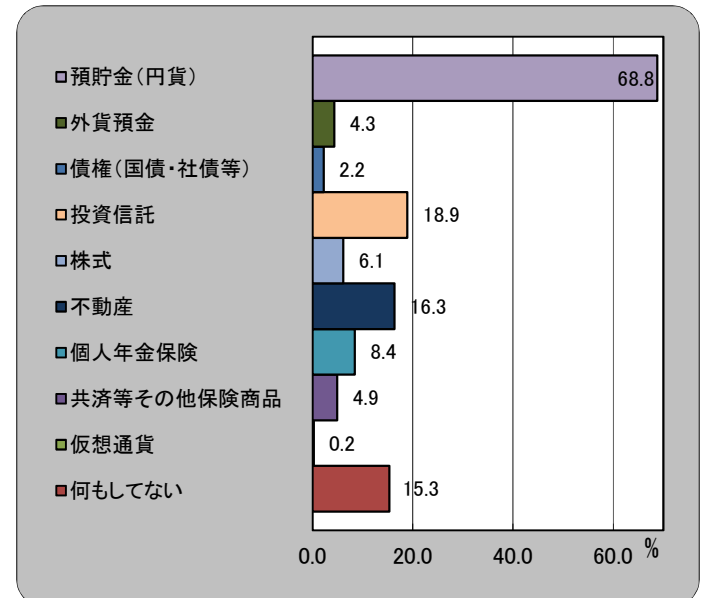
②現役継続の具体的な年齢の目途の有無



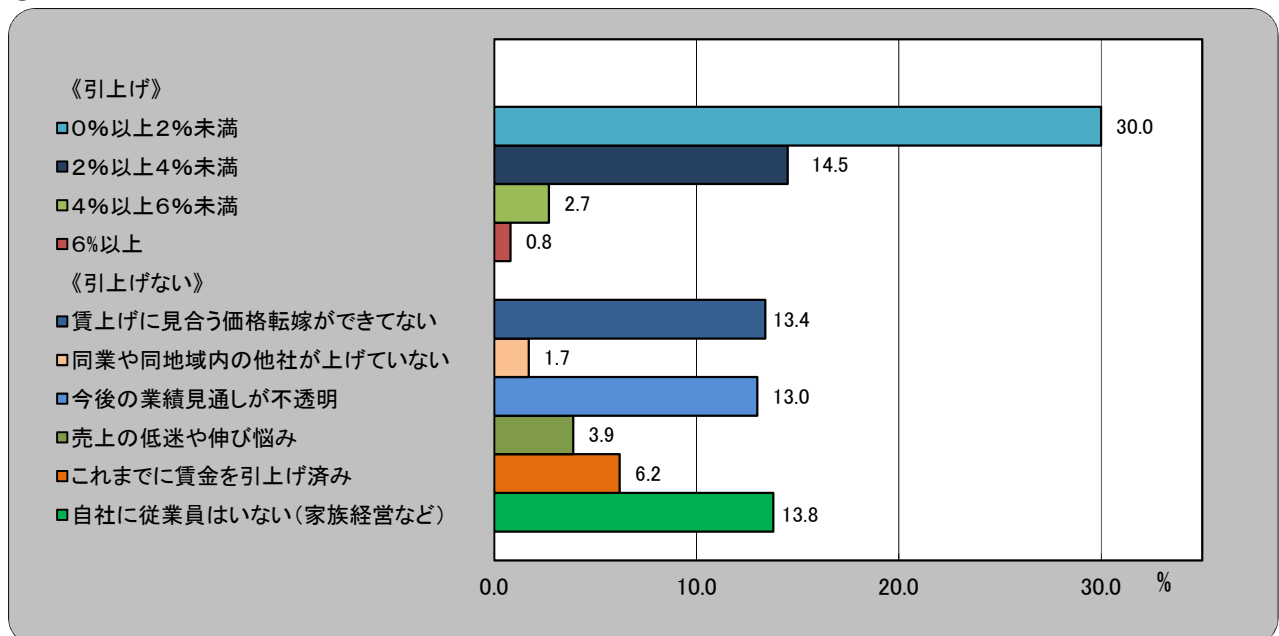
③経営者引退後の生活資金状況



④社長(代表者)個人の資産管理・運用方法

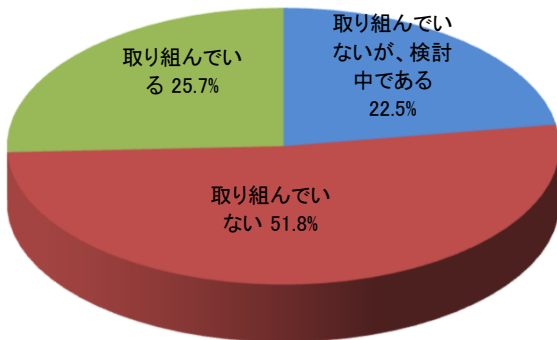


⑤賃金引上(予定)率または賃上しない理由

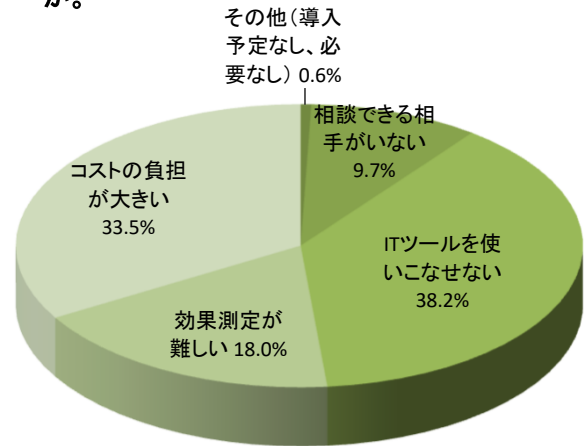


さわやか信用金庫独自調査:ITの活用・導入について (さわやか信用金庫・アンケート回答 490先)

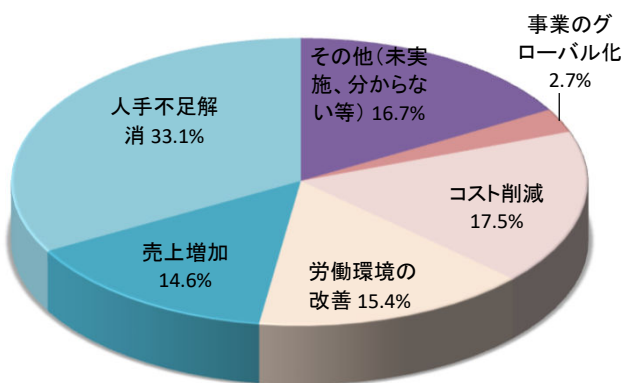
①現在、ITを活用した業務効率化・生産性向上に取り組んでいますか。



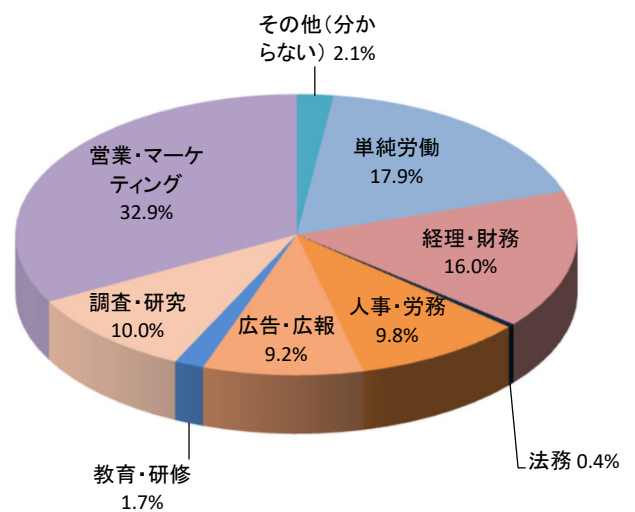
②自社でITツールを導入・運用するうえでの課題として、最も大きい課題は次のうちどれですか。



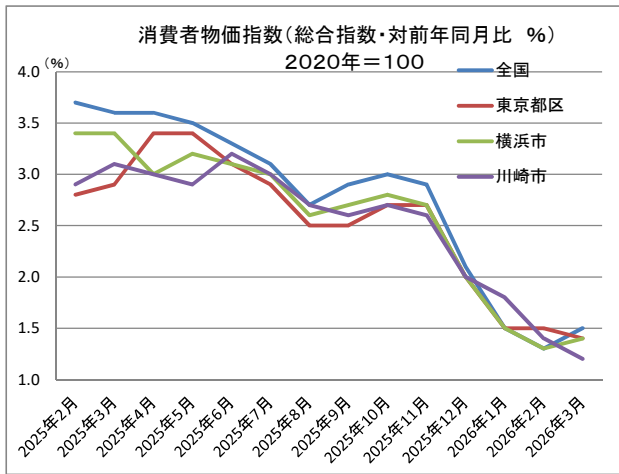
③IT化により改善効果が最も感じられた課題はなんですか。



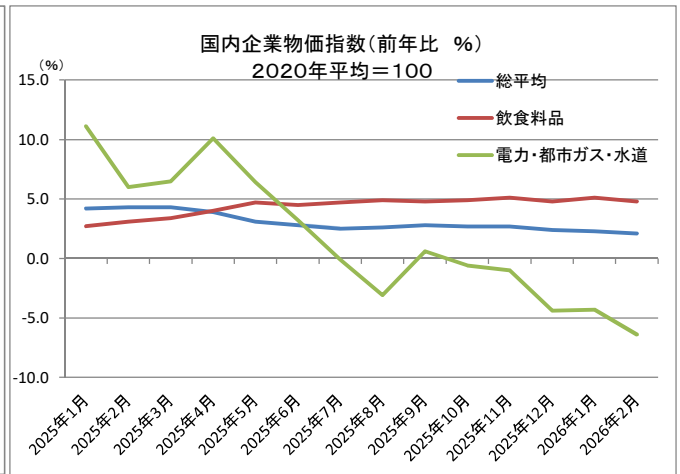
④生成AIに対して期待する役割はなんですか。



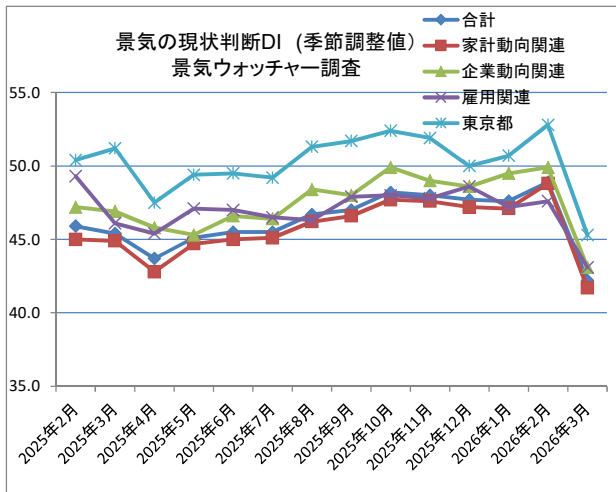
各種統計指数



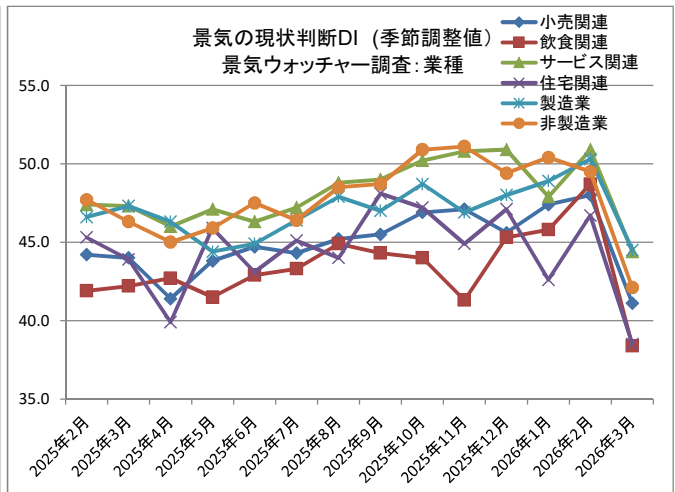
(出典:総務省統計局)



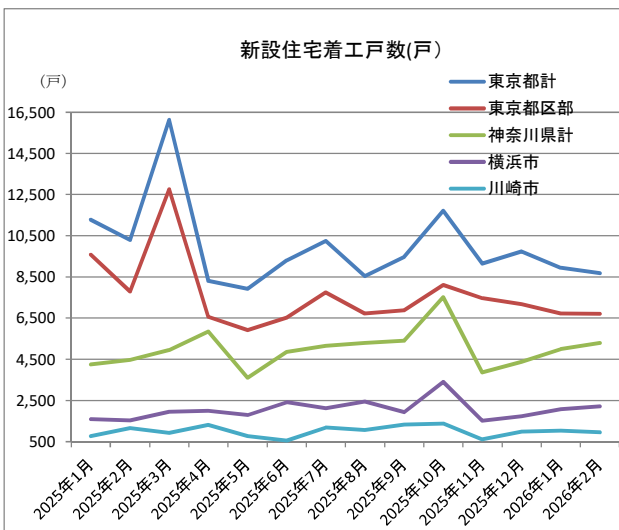
(出典:日本銀行)



(出典:内閣府)



(出典:内閣府)



(出典:国土交通省・東京都・神奈川県)

内閣府月例経済報告/基調判断の変化	
2025年4月	景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる。
2025年5月	景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる。
2025年6月	景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる。
2025年7月	景気は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復している。
2025年8月	景気は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復している。
2025年9月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
2025年10月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
2025年11月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
2025年12月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
2026年1月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
2026年2月	景気は、米国の通商政策の影響が残るものの、緩やかに回復している。
2026年3月	景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。

(出典:内閣府)

さわやか信用金庫 コンサルティングセンターからのご案内

その先の未来へ

第15回さわやか信用金庫

物産展



2026

2016

2006

1996

1986

1976

1966

1956

1946

1936

1926

▶同時開催▶
同業種
交流会

2026年10月16日 (FRI) 10:00 ▶ 16:00

● 地元のイチオシ商品

● 日本各地の厳選銘品

● 出展企業80社 (予定)

主催：さわやか信用金庫

問合せ：さわやか信用金庫 コンサルティングセンター

〒144-0047 東京都大田区萩中2-2-1

TEL:03-3742-0626 FAX:03-3742-0724

☎0120-258-370 受付時間:AM9:00-PM5:00
(土・日・祝祭日を除きます)

大田区総合体育館

〒144-0031 東京都大田区東蒲田1丁目11番1号



■京急蒲田駅：徒歩7分 ■京急梅屋敷駅：徒歩5分

夢と未来のサポーター

さわやか信用金庫

